

資料 2-2

令和 3 年 7 月 9 日（金）

第 1 回佐倉市子育て支援推進委員会

資料 2 第 2 期佐倉市子ども・子育て支援事業計画 令和 2 年度の実績報告について

第 2 期佐倉市子ども・子育て支援事業計画の令和 2 年度の実績報告につきましては、「第 2 期佐倉市子ども・子育て支援事業計画」の第 5 章基本施策の展開をご覧くださいながら、ご確認ください。

令和 2 年 3 月に策定した、第 2 期佐倉市子ども・子育て支援事業計画の第 5 章において「基本施策の展開～基本目標達成のための 7 つの取り組み～」を定め、基本目標に基づき、7 つの重点的な施策・事業を推進する事としています。

それぞれの施策・事業には、取り組みに対する指標が定められており、7 つの施策・事業を合計して、22 件の指標について、目標値が設定されています。

実績報告書では、この 22 件の指標の達成状況を検証し、計画的に施策・事業が進捗しているかを確認します。

まず、資料 2 実績報告の、1 ページ目をご覧ください。

ページ上部には、重点事業毎の指標数に対し、進捗している指標数を記載しています。

令和 2 年度は、13 件の指標において進捗しており、内 10 件が目標を達成しています。

中段以下の、実績集計では、「進捗あり」の指標の割合、「進捗なし」の指標の割合を示しています。

達成率の考え方は、佐倉市の総合計画と同様の考え方となっております。

考え方の詳細は表下部の「※達成率については以下のとおり」の説明をご確認下さい。

次に、実際の実績についてですが、

進捗したものは、前述のとおり 22 件の指標中 13 件で、内訳は目標達成が 10 件、順調が 1 件（達成率 8 割以上）、進展が 2 件でした。

- ・幼稚園・保育園・小学校連携に関する協定締結について

- ・スクールカウンセラー配置校数、心の教育相談員配置校数など相談先の配置に係るもの

- ・3 歳児健康診査受診率

- ・保育所等待機児童数、学童保育所定員数

- ・ファミリーサポートセンター依頼会員数

などです。

傾向としては、コロナ禍で事業実施について影響が比較的少ない事業、または実施が必須と考えられる事業となっております。

また、進捗がない「進展せず」の指標数は9件となっております。

・児童センター利用者数、公民館事業参加者数、図書館事業参加者数、ヤングプラザ事業参加者数

- ・妊娠・出産について満足している人の割合
- ・乳児家庭全戸訪問実施率
- ・児童虐待防止ネットワーク会議開催数
- ・ファミリーサポートセンターの提供会員数、両方会員数（依頼と提供の両方行う方）などです。

傾向としては、事業の利用人数を達成指標としている場合に、コロナ禍により、事業の中止・中断などにより、大きく影響を受けているものが該当しています。

感染症対策を十分に行いつつ、密を避けて事業実施をする必要があります、令和元年度までの実施方法に比較して、令和2年度は制限が非常に大きい状況でした。

全体としましては、事業進捗があったものは59%、進捗しなかったものが41%となっており、今後コロナ禍の中で、十分な感染症対策を行いつつ、どの様に事業実施を行うかが、進捗率に現れるものと考えます。

2 ページ以降につきましては、基本事業進捗確認シートに、重点事業の各指標の年度毎の達成率の記載があります。

また、その後のページに指標毎の成果、分析・課題、今後の対応について詳細を記載しております。

7つの重点事業について、進捗確認シート、指標の分析詳細の順で並んでいますので、ご確認ください。

また、各委員におかれましては、「令和2年度実績報告」並びに「佐倉市子ども・子育て支援事業計画 基本事業 進捗管理シート」等に関するご質問、指摘事項がある場合は、別途お渡ししている意見書に重点事業番号・指標番号を記載のうえ、内容を記入しご提出ください。

指標毎の担当所属から、8月中に各委員の質問をまとめた形で回答いたします。